

プロジェクト報告書

団体名 社会福祉法人子供の家
児童養護施設 子供の家

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

夢の国で思いっきり遊ぼう!! ~子ども達に楽しい思い出と体験を~

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

子ども達は大人側の貧困や病気など様々な問題で当児童養護施設に入所しております。入所前の生活での「楽しい」「嬉しい」といった経験が、一般家庭の子ども達に比べて少ないです。東京ディズニーランドは入場料が高額なため、通常の予算内では外出行事として組むことが困難です。施設で生活している子ども達の外出行事への希望は強く、楽しい経験を積むことで施設生活をする事を少しでも肯定的に考えられたらと思います。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

本園3棟、分園2ホームで生活している子ども達全員が東京ディズニーランドで楽しむことを体験すると同時に、一つの社会経験としても位置付けたいと考えます。個別ではなく各ホーム6人~11人程度の集団で行く事で共通の思い出を作り、ともに生活している子ども同士や子どもと職員の関わり合い方に良い影響があればと思います。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

本園3棟、分園2ホームの定員42名の施設です。全員同じ日程で行くことは出来ませんでしたが、普段生活を共にしている6人~11人の小集団で出かける事が出来ました。外出前はどの乗り物に乗ろうか、外出後は何が面白かったか、いつも以上に話が弾んでいました。子ども達同士、子どもと職員の共通の思い出が出来ました。また、電車に乗って外出した経験の少ない子どももおおり、電車内でのマナーを学ぶ良い機会にもなりました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

今回の助成を頂いたことで、中々行く事の出来ない東京ディズニーランドへの外出が出来ました。子どもも職員も楽しい時間を過ごし、良い思い出が出来ました。外出後、子ども達がたくさんの思い出話をしてくれます。このような楽しい思い出が、子ども達の日々のやる気や頑張ろうというパワーに変化してくれるものと期待しております。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし

